

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 6 月 3 日(2025.6.3)

【公開番号】特開 2023-174259(P2023-174259A)

【公開日】令和 5 年 12 月 7 日(2023.12.7)

【年通号数】公開公報(特許)2023-230

【出願番号】特願 2022-87011(P2022-87011)

【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28(2021.01)

G 0 2 B 7/02(2021.01)

G 0 3 B 17/14(2021.01)

G 0 3 B 17/18(2021.01)

G 0 3 B 5/06(2021.01)

G 0 2 B 7/08(2021.01)

H 0 4 N 23/67(2023.01)

H 0 4 N 23/63(2023.01)

G 0 3 B 5/04(2021.01)

10

【F I】

G 0 2 B 7/28 Z

G 0 2 B 7/02 C

G 0 2 B 7/02 G

G 0 3 B 17/14

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 5/06

G 0 2 B 7/08 A

H 0 4 N 5/232120

H 0 4 N 5/232939

H 0 4 N 5/232945

G 0 3 B 5/04

20

30

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 5 月 23 日(2025.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

40

光学系の光軸を撮像面に対して傾ける際のティルト量に関する情報、または前記光軸を該光軸に垂直な方向へ移動させる際のシフト量に関する情報を取得する取得手段と、

前記ティルト量に関する情報または前記シフト量に関する情報に基づいて、前記光学系における画角の変化量に関する情報、または表示部に表示される合焦対象を示す合焦枠の変化量に関する情報を出力する決定手段と、を有することを特徴とする制御装置。

【請求項 2】

前記決定手段は、前記ティルト量または前記シフト量と前記画角の変化量または前記合焦枠の変化量との関係を示す情報に基づいて、前記画角の変化量または前記合焦枠の変化量を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 3】

50

前記決定手段は、前記光学系のズーム位置、フォーカス位置、または前記光軸を前記撮像面に対して傾ける際の回転軸の位置に基づいて、前記画角の変化量に関する情報または前記合焦枠の変化量に関する情報を出力することを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 4】

前記画角の変化量に関する情報または前記合焦枠の変化量に関する情報に基づいて、前記表示部に表示される前記合焦枠の位置を移動させる制御手段を更に有することを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記画角の変化量に関する情報または前記合焦枠の変化量に関する情報に基づいて、前記表示部に表示される前記合焦枠の大きさまたは形状を変化させる制御手段を更に有することを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

10

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の制御装置と、前記光学系とを有することを特徴とするレンズ装置。

【請求項 7】

ユーザが前記ティルト量または前記シフト量を設定するための操作部を更に有することを特徴とする請求項 6 に記載のレンズ装置。

【請求項 8】

撮像装置に対して着脱可能であることを特徴とする請求項 6 に記載のレンズ装置。

20

【請求項 9】

前記画角の変化量に関する情報または前記合焦枠の変化量に関する情報を撮像装置に送信することを特徴とする請求項 6 に記載のレンズ装置。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の制御装置と、前記撮像面を含む撮像素子と、前記表示部とを有することを特徴とする撮像装置。

【請求項 11】

ユーザが前記ティルト量または前記シフト量を設定するための操作部を更に有することを特徴とする請求項 10 に記載の撮像装置。

【請求項 12】

30

前記画角の変化量に関する情報または前記合焦枠の変化量に関する情報に基づいて、前記表示部に表示される前記合焦枠の位置を移動させる制御手段を更に有することを特徴とする請求項 10 に記載の撮像装置。

【請求項 13】

光学系の光軸を撮像面に対して傾ける際のティルト量に関する情報、または前記光軸を該光軸に垂直な方向へ移動させる際のシフト量に関する情報を取得するステップと、

前記ティルト量に関する情報または前記シフト量に関する情報に基づいて、前記光学系における画角の変化量に関する情報、または表示手段に表示される合焦対象を示す合焦枠の変化量に関する情報を出力するステップと、を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 14】

40

請求項 13 に記載の制御方法をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の一側面としての制御装置は、光学系の光軸を撮像面に対して傾ける際のティルト量に関する情報、または前記光軸を該光軸に垂直な方向へ移動させる際のシフト量に関

50

する情報を取得する取得手段と、前記ティルト量に関する情報または前記シフト量に関する情報に基づいて、前記光学系における画角の変化量に関する情報、または表示部に表示される合焦対象を示す合焦枠の変化量に関する情報を出力する決定手段とを有する。

10

20

30

40

50